

低流動圧対応ブースター

(本体内容仕様 DV-S600 型・S700 型・S800 型用)

CWA-261
CWA-282

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

注意

- この施工説明書をよく読み、正しく本商品をお取り付けください。
- 施工後は必ずお客様に本書をお渡しください。

安全のために守ってください！

低流動圧対応ブースターを安全に取り付け、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。
施工前に、この項目をよくお読みいただき、事故のないように正しく取り付けてください。

用語の説明

注意・・・取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

注意

施工後の漏水点検を必ず行ってください。

※ 漏水し、室内浸水の原因になります。



指示実行

お客さまにお渡しするまでに凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。

※ 凍結破損で漏水し、室内浸水の原因になります。



指示実行

仕様

品番	CWA-261	CWA-282
機能部品番	DV-S600 型	DV-S700 型・DV-S800 型
給水圧力	静水圧	0.15～0.75MPa
	流動圧	0.05MPa (13L/分) 以上

この低流動圧対応ブースターは、DV-S600 型および DV-S700 型、DV-S800 型機能部専用部品です。

次のような場合にに取り付けてください。

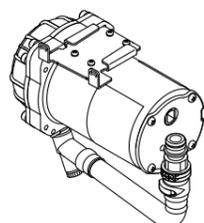
- 給水圧力（流動圧）が 0.07MPa (17L/分) 以上確保できず、十分な便器洗浄ができない場合。

施工前のご注意

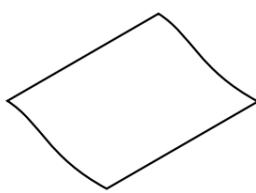
- ブースター取付前に必ず機能部の品番を確認してください。
- 冬期凍結の恐れがある地域では、必ずトイレ室内の暖房を行うか、水抜きを行ってください。
ブースターが凍結すると、故障や破損の恐れがあります。
- 必ず静水圧 0.15MPa、流動圧 0.05MPa (13L/分) 以上で使用してください。
- 水圧の測定には、水圧判定治具 (CWA-234) を使用してください。

部品の確認 (梱包内容を確認してください。)

低流動圧対応ブースター

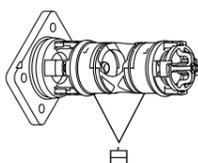


養生シート

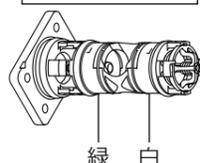
六角ナット取付・
取外し工具

定流量弁 ASSY

ねじ (2 本)

CWA-261
(DV-S600 型)CWA-282
(DV-S700 型)
(DV-S800 型)

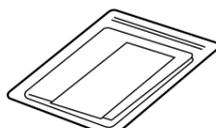
白



緑

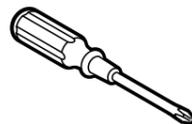
白

施工説明書

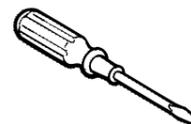


準備 工 具

プラスドライバー、マイナスドライバー、紙コップを別途準備してください。



プラスドライバー



マイナスドライバー

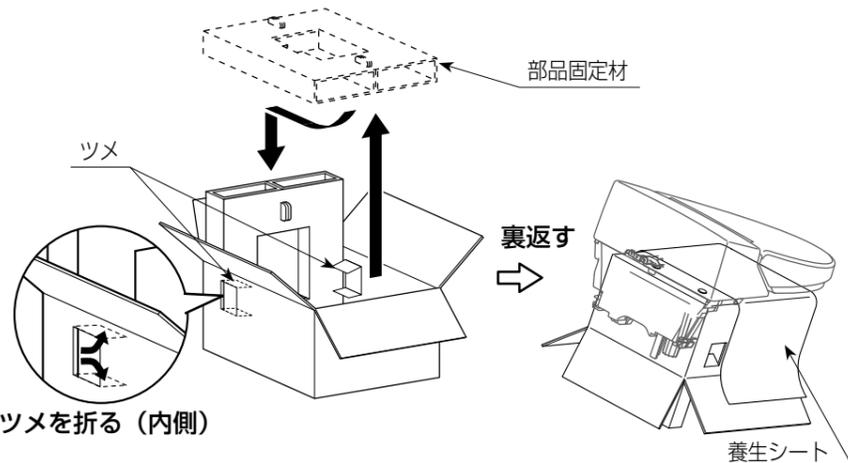


紙コップ

施工前の準備

● 施工台の設置

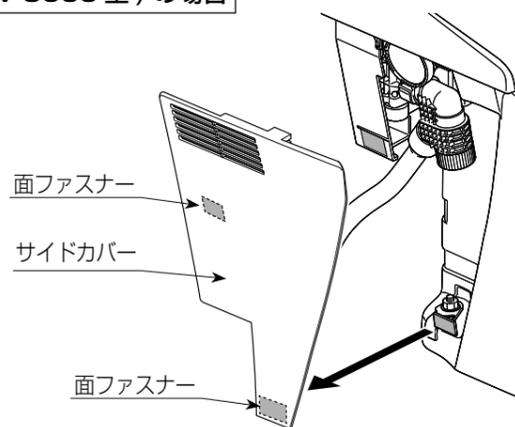
- (1) 低流動圧対応ブースターを交換でき、機能部を置ける広い場所を確保します。
- (2) 梱包箱から部品と部品固定部材をすべて取り出します。
- (3) 部品固定材を下記のようにして、梱包箱のサイドのツメを内側に折って固定し、箱を裏返します。
- (4) 養生シートを施工台にかけます。



● サイドカバーの取外し

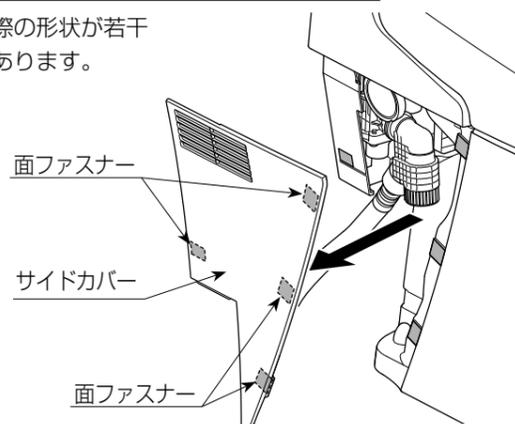
- (1) サイドカバーの下側をゆっくり横に引っ張り、「面ファスナー」を便器から外します。

CWA-261 (DV-S600 型) の場合



CWA-282 (DV-S700 型・S800 型) の場合

※ イラストと実際の形状が若干異なる場合があります。



商品・施工方法についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで ナビダイヤル TEL 0570-017-173

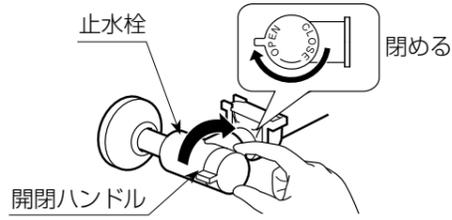
受付時間 平日 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00 (ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く)

施工方法

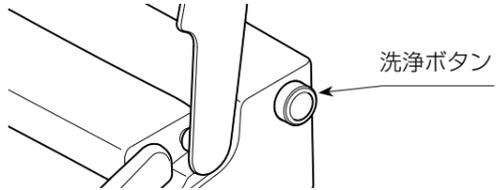
1 機能部の取外し

(1) 止水栓の開閉ハンドルを閉めます。

注意 1 参照



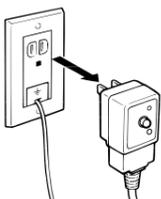
(2) 洗浄ボタンを押し、20 秒程度時間をあけてください。
※ 内部にたまっている水と圧力を抜きます。



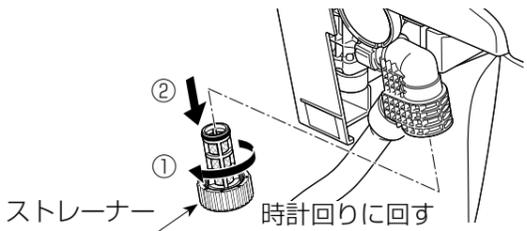
(3) 電源プラグをコンセントから抜きます。

※ イラストと実際の形状が若干異なる場合があります。

注意 2 参照



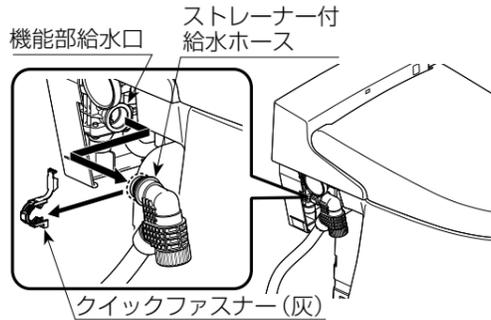
(4) ストレーナーの下に水受けや布等を置いて、ストレーナーを外し、本体内の水を抜きます。
※ ストレーナーを外すとき、水がこぼれます。(100cc 程度)



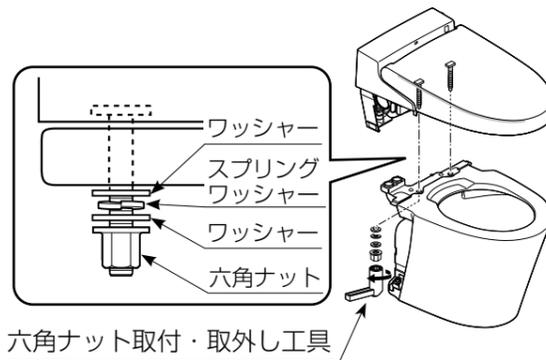
(5) ストレーナーを取り付けます。

(6) 本体側のストレーナー付給水ホースを外します。

- ① クイックファスナーを外します。 **参考 1 参照**
- ② ストレーナー付給水ホースを機能部給水口から取り外します。
このとき、給水ホース内の水が床にこぼれないように注意してください。 **注意 3 参照** **注意 4 参照**

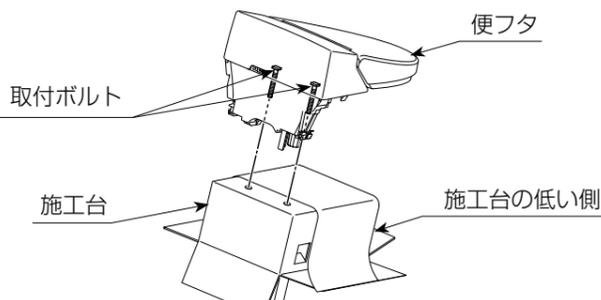


(7) 六角ナット取付・取外し工具を用い、六角ナット等を取り外します。(六角ナット等は再度使用します。)



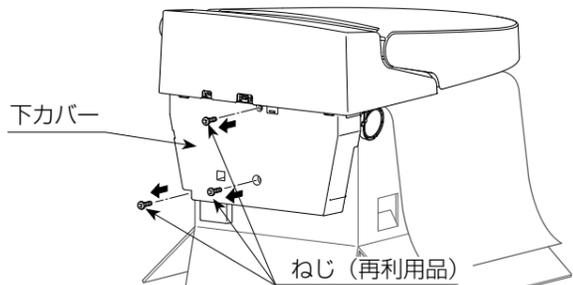
(8) 機能部を取外し、施工台上に置きます。

- ※ 便フタ側が、施工台の低い側に設置します。
- ※ 取付ボルトが、折れないように注意してください。
- ※ 床に置かないでください。



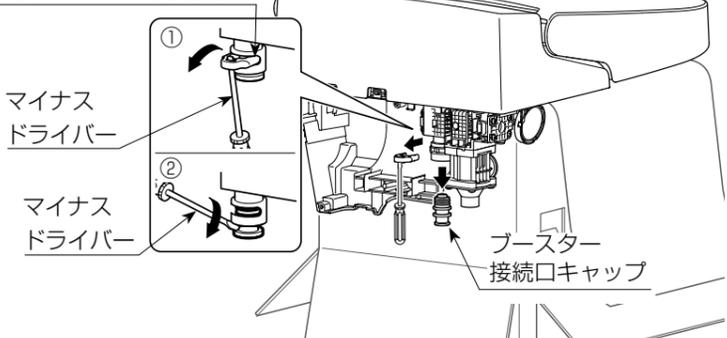
2 低流動圧対応ブースターの取付け

(1) 機能部背面のねじ (3 本) を外し、下カバーを取り外します。
※ ねじは再利用します。



(2) マイナスドライバーで、ストッピングとブースター接続口キャップを取り外します。
※ ストッピングは再利用します。
※ 接続口キャップを外すときに、少量の水がこぼれます。

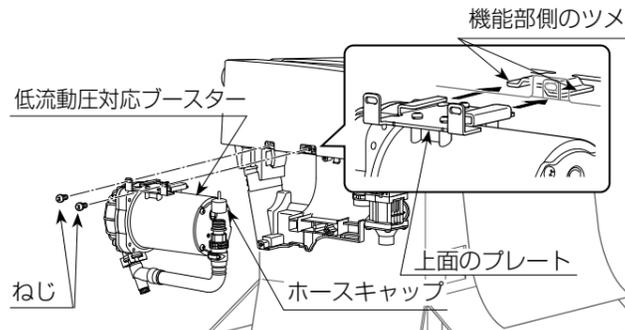
ストッピング(再利用品)



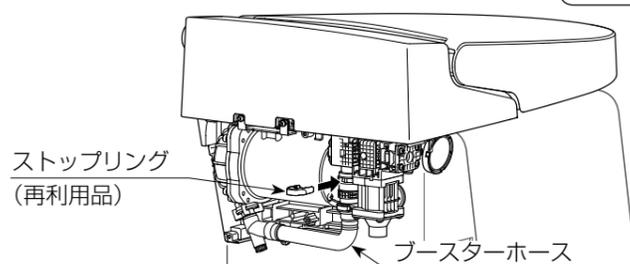
(3) 低流動圧対応ブースター上面のプレートに、機能部側のツメ (2 ヲ所) をはめ、スライドさせます。 **注意 5 参照**

確実にツメにはまっていることを確認し、梱包されているねじ (2 本) で固定させます。

(4) 低流動圧対応ブースターについている、ホースキャップを取り外します。



(5) ブースターホースをブースター接続口に接続し、ストッピングで固定します。 **注意 4 参照**



注意 1

止水栓を開けたままストレーナーを外さないでください。
※ ストレーナー部から漏水します。

注意 2

電源プラグに衝撃をかけたり、便器内に水没させないように注意してください。

参考 1

● クイックファスナーを外す際には、クイックファスナーを指で押さえ、マイナスドライバーを差し込んだ後、図のように下方向に押すようにして外してください。

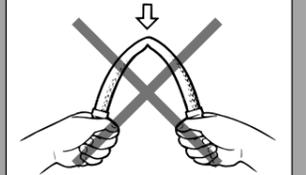


注意 3

Oリングを傷つけないように注意してください。
※ Oリングが切れたり、傷ついたりすると漏水します。

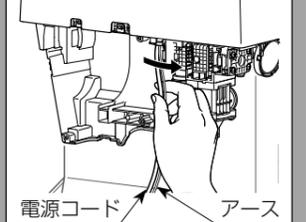
注意 4

給水ホースは鋭角に曲げたり、引っ張られている状態にしないでください。
※ 破損して漏水する恐れがあります。洗浄不良の原因にもなります。



注意 5

コードがかみこまないように注意してください。



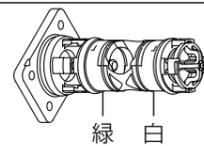
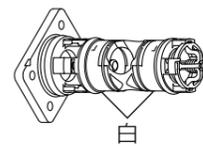
施工方法

3 洗浄バルブ部の部品交換

- (1) 定流量弁 ASSY のねじ (4 本) を外します。
- (2) 既存の定流量弁 ASSY を取り外します。
※ ねじは再利用します。
- (3) 同梱部品の定流量弁 ASSY を取り付け、ねじ (4 本) で固定します。
注意 6 参照
※ 取り付けるときに定流量弁 ASSY の O リングに汚れ等が付着していないことを確認してください。
※ 既存の定流量弁 ASSY と同梱の定流量弁 ASSY の付け間違いに注意してください。
- (4) ② (1) で取り外した下カバーを取り付け、ねじ (3 本) で固定します。

CWA-261 の場合
(DV-S600 型)

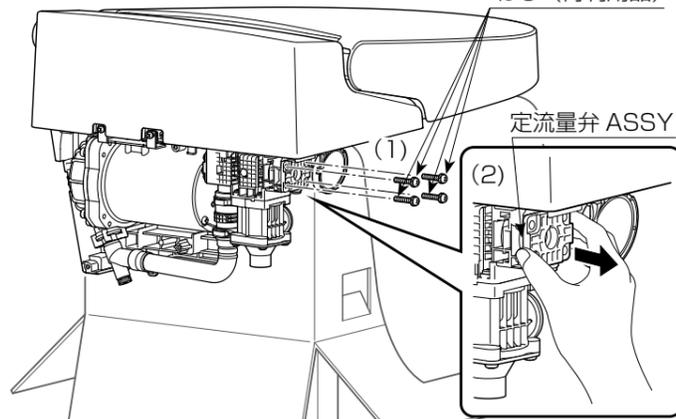
CWA-282 の場合
(DV-S700 型)
(DV-S800 型)



白

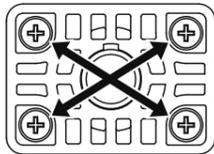
緑 白

ねじ (再利用品)

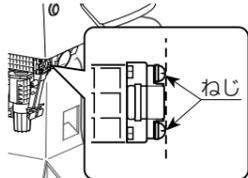


注意 6

ねじ締めは片締めのない
ように、対角に少しずつ
締めてください。



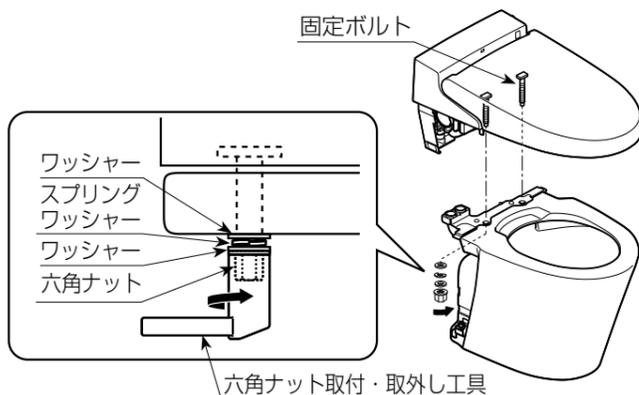
また、定流量弁 ASSY の
先端部分よりねじ頭がは
み出ないようにねじを締
めてください。



ねじがはみ出ない
ようにします。

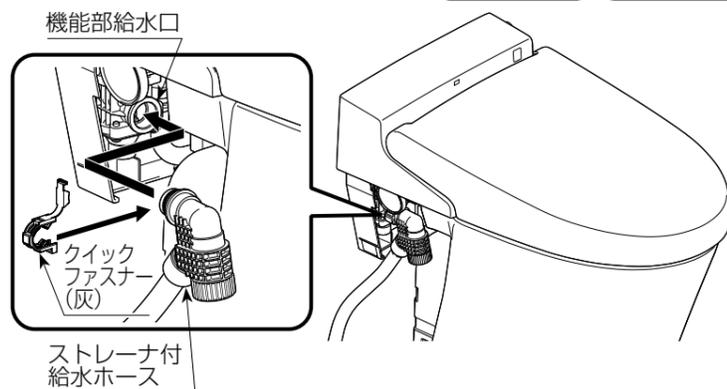
4 機能部の取付け

- (1) 固定ボルトにワッシャー (2 枚) とスプリングワッシャーと六角ナットを取り付け手で仮締めし、六角ナット取付・取外し工具で確実に締め付けます。

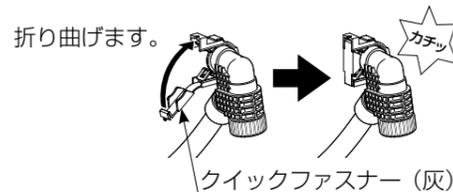


- (2) 本体側の給水ホースを取り付けます。

- ① ストレーナ付給水ホースを機能部給水口に取付けクイックファスナーで固定します。**注意 3 参照** **注意 4 参照**



- ② クイックファスナーを折り曲げ、ストレーナ付給水ホースと機能部給水口を確実に固定します。**注意 7 参照**



注意 7

クイックファスナーの先端がカチッと音がするまではめ込んでください。
※ きちんとはまっていないと漏水します。

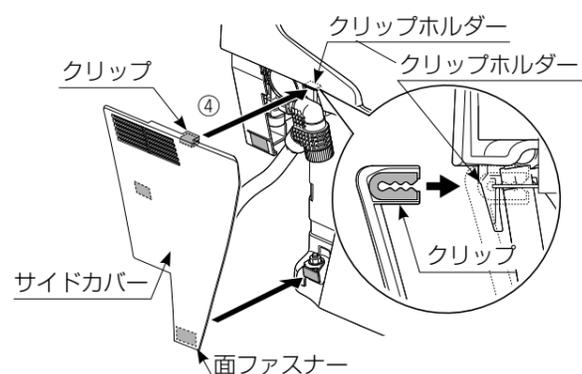
注意 8

電源プラグに衝撃をかけた
り、便器内に水没させない
ように注意してください。

- (3) サイドカバーを取り付けます。**注意 8 参照**

CWA-261 (DV-S600 型) の場合

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ② 便フタ、便座を開きます。
- ③ リモコンを操作し本体を浮かせます。
- ④ サイドカバー上側の「クリップ」を便器の「クリップホルダー」に差し込みます。
- ⑤ サイドカバーの下側と中央を強く押します。
- ⑥ リモコンを操作し本体を下げます。
- ⑦ 便フタ、便座を閉じます。



壁リモコンの場合

- ① ホームの【お手入れ】を押します。
- ② 【お掃除リフトアップ】を押します。
- ③ 【上・下】を押します。

スマートリモコンの場合

- ① ホルダーから外し、リモコンを裏返します。
- ② 【本体そうじ】を押します。



【本体そうじ】を押します。

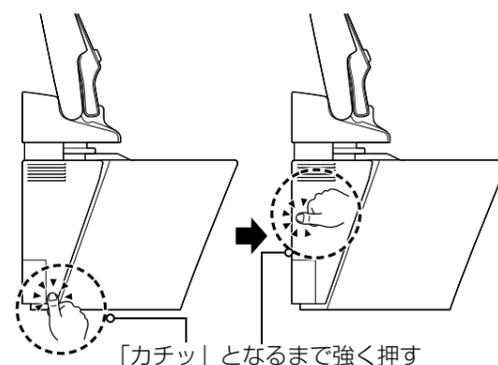
インテリアリモコンの場合

- ① 副操作部を引き出し、【本体そうじ】を押します。

【本体そうじ】を押します。



※ イラストと実際の形状が若干異なる場合がありますが、操作に相違はありません。

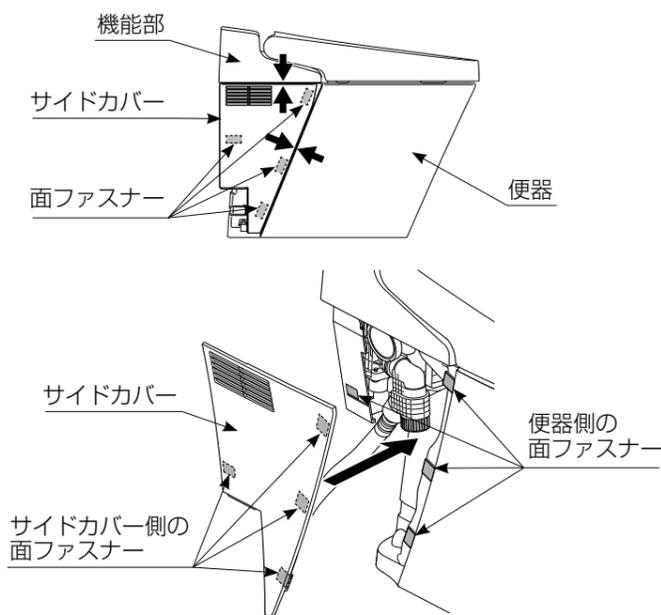


「カチッ」となるまで強く押す

施工方法

CWA-282(DV-S700型・S800型)の場合

- ① サイドカバーと便器・機能部のライン（矢印の位置）を合わせます。
- ② サイドカバー側の面ファスナー 4ヶ所と便器側の面ファスナー 4ヶ所で便器に取り付けます。
- ③ 4ヶ所の面ファスナー部分を軽く押して取り付けていることを確認します。
- ④ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

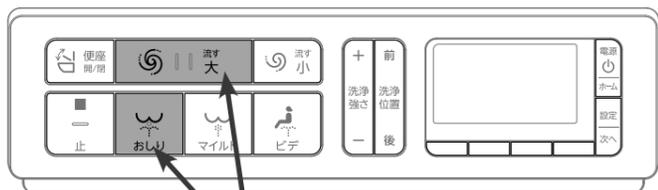


5 機能部の設定

※ イラストと実際の形状が若干異なる場合がありますが、操作に相違はありません。

壁リモコンの場合

リモコンの流す「大」と「おしり」スイッチを同じタイミングで6秒以上押し続けます。（ピッと音がします）



同じタイミングで6秒以上押し続けます。

スマートリモコンの場合

リモコンの「自動洗浄」と「ノズルそうじ」スイッチを同じタイミングで6秒以上押し続けます。（ピッと音がします）



同じタイミングで6秒以上押し続けます。

インテリアリモコンの場合

リモコンの流す「大」と「おしり」スイッチを同じタイミングで6秒以上押し続けます。（ピッと音がします）



同じタイミングで6秒以上押し続けます。

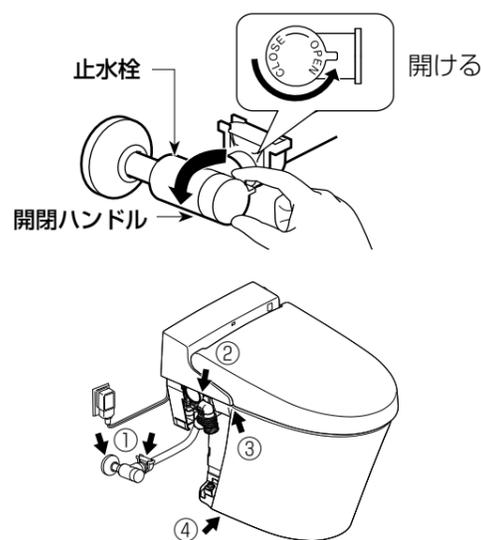
設定リモコンがある場合

- (1) 設定リモコンで画面が「コード入力」になるまで【モード切替】を押します。
- (2) 「1305」を入力し、【決定/モード切替】を押します。（ピッと音がします）



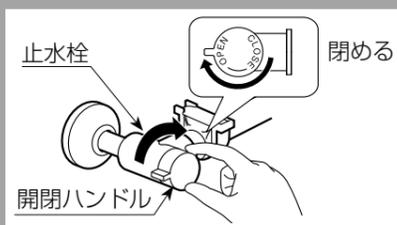
6 試運転

- (1) 止水栓の開閉ハンドルを全開にします。
- (2) リモコンの流すスイッチを押して便器洗浄を数回行い、ブースター内のエアを抜きます。
- (3) 各接続部①～④に漏水がないことを確認します。
- (4) 便器鉢内に長さ約760mmのトイレットペーパーを丸めたもの7個を入れ、1回の洗浄で排出できることを確認します。



お客さまにお渡しするまでに凍結が予想される場合は、水を抜いておいてください。

- (1) 止水栓の開閉ハンドルを閉めます。
- (2) リモコンの流すスイッチを押します。



- (3) 水抜栓の下に浅いトレイ等を置き、水抜栓をゆるめまます。（約100cc程度の水がこぼれます。）
- (4) 水が抜けたら、水抜栓をしっかりと締めます。

